

河合穂高 × 下鴨車窓
演劇作品

黄色の森

〔作〕河合穂高〔演出〕田辺剛 第8回せんだい短編戯曲賞受賞作品

12月6日(土)〜7日(日) 高槻城公園芸術文化劇場 サンユレックホール





『黄色の森』特設サイト
最新情報やチケットも



[出演]

坂井初音 福井菜月 高瀬川すてら
(下鴨車窓) (劇団 ZTON)

何事もなく山を下りられていたらどうだろう。

山登りのちょっとした達成感を幼なじみとの友情や再会の感動と勘違いして(感動?)、明日から頑張っていこうだとかって思うのだろうか。疲れたカラダをビールに浸したくて帰り道にコンビニを探すに決まってる。全部がなかったことになるような気分を、せめて家に帰るまでのあいだだけでも、とか。

焚火のなかパチンと鳴る。目を上げると心配そうにあの子がわたしを見る。冷えてきたなと周りを見ればいつのまにかすっかり日は落ちている。山道を歩いているときは饒舌だった。当たり障りのないことばかり話していられたのはとにかく前に進んでいたから。今はお尻が冷たい。あの饒舌さを裏返しにしたような静けさ。森が、闇が少しづつ迫ってくる。逃げるなら立ち上る煙の先か、そこには月は。

新進気鋭の劇作家、河合穂高が第8回(2022年)せんだい短編戯曲賞を受賞した同作を、その執筆のプロセスをともにした下鴨車窓の田辺剛が演出。本格の舞台としては初の上演です。道に迷った女性三人が山中で一夜を過ごす、密度の高い会話劇をお楽しみください。

[舞台監督]山中秀一[舞台美術]川上明子[照明]河口琢磨[照明操作]真田貴吉(兵庫公演)[音響]森永恭代[演出助手]岡田真太郎[制作]葛川友理/北川啓太
[主催]mogamos 合同会社(兵庫・三重・大阪公演)/公益財団法人岡山文化芸術創造(岡山公演)/三重県文化会館(指定管理者:公益財団法人三重県文化振興事業団)(三重公演)
[共催]豊岡演劇祭実行委員会(兵庫公演)/岡山市(岡山公演)/公財)高槻市文化スポーツ振興事業団(大阪公演)
[協力]おかやまアーツフェスティバル実行委員会(おかやまアーツフェスティバル 2025 振興事業/岡山公演)
[助成]文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))独立行政法人日本芸術文化振興会(ともに兵庫・大阪公演)
[企画・製作]mogamos 合同会社 ※京都芸術センター制作支援事業

河合穂高 × 下鴨車窓 演劇作品

黄色の森

[作] 河合穂高 [演出] 田辺剛
第8回せんだい短編戯曲賞受賞作品

大阪

[日程] ※受付・開場は開演の30分前から

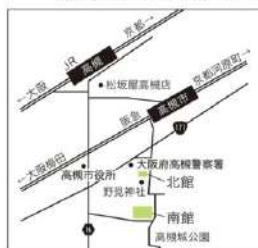
2025年 12月
6日(土) 14:00※
19:00※
7日(日) 14:00

※終演後にゲストを招いてトークイベントを開催
ゲストは特設サイトやXにてお知らせします

◎プレビューを開催します!

リハーサルの通し上演を公開します。
12月5日(金)19:00より ※要予約/有料

[会場] 高槻城公園芸術文化劇場
南館 サンユレックホール
高槻市野見町6-8 電話=072-671-9999



・阪急「高槻市」駅より徒歩約13分
・JR「高槻市」駅より徒歩約18分

地図はこちら



[チケット料金] ※自由席/8月20日(水)10:00販売開始

一般 3,000円
25歳以下 2,000円
高槻文化友の会 2,700円(劇場販売/前売のみ取扱)
プレビュー 1,500円(下鴨車窓のみ予約取扱)

※プレビューは12/5(金)19:00開演、要予約(劇場取扱なし)
※未就学児入場不可
※25歳以下料金の方は年齢を確認できる証明書のご提示が必要です

[チケット取り扱い]

▽下鴨車窓

・特設サイト(左上のQRコードからもアクセスできます)
<https://mogamos.link/yellowairship2025/>

▽高槻城公園芸術文化劇場

・劇場web: <https://www.takatsuki-bsj.jp/tat/>
・窓口: 高槻城公園芸術文化劇場 南館1階 総合案内
・電話: 072-671-9999
※窓口・電話ともに10:00-17:00(月曜休館 ※祝日をのぞく)
※発売初日の電話受付は14:00から

mogamos



兵庫

[日程]
9月19日(金)-21日(日)

[会場]
豊岡市民会館
豊岡市立野町20-34 電話=0796-23-0255

豊岡演劇祭2025
Toyooka Theater Festival

岡山

[日程]
10月11日(土)-13日(月祝)

[会場]
岡山芸術創造劇場 ハレノワ
小劇場
岡山市北区表町3-11-50
電話=086-201-2200 (休館日を除く 10:00-18:00)

三重

[日程]
10月18日(土)-19日(日)

[会場]
三重県文化会館 小ホール
津市一身田上津部田1234 電話=059-233-1122

[作] 河合穂高 かわいもたか

劇作家。歯科医師。研究者(口腔生理学)。岡山を中心に活動し自らの劇団を持たず依頼に応じて書き下ろしを行っている。また現役の基礎研究者であり現在、岡山大学学術研究院医歯薬学域の研究准教授として口腔癌研究を行っている。生物学や医学など、実際に研究で得られる最先端の情報を取り入れながら、現代の科学が人間とどう共存できるかを問う作品を執筆している。2020年に『春の遺伝子』が第26回優秀新人戯曲賞の最終候補に選出、2022年に『黄色の森』で第8回せんだい短編戯曲賞を受賞した。

下鴨車窓 しもがもしやそう/[演出] 田辺剛 たなべつよし

京都を拠点に現代演劇の創作・公演をする劇団。2004年に結成、劇作家・演出家の田辺剛が代表。ほぼ全ての作品が各地でツアー上演される。2015年には香港とマカオの海外公演も果たした。田辺は2005年に『その赤い点は血だ』で第11回劇作家協会新人戯曲賞を、2007年に『旅行者』で第14回 OMS 戯曲賞佳作を受賞する。2006年秋より文化庁新進芸術家海外留学制度で韓国・ソウル市に一年間滞在し劇作家として研修する。また児童向け作品『きみがしらないひみつの3人』が令和元年度社会保障審議会児童福祉文化財の推薦作品に選出。

下鴨車窓

[お問い合わせ] Web <https://mogamos.link>
LINE @cmv9342e/電話 070-8980-9538/メール shimogamoshasow@gmail.com

下鴨車窓

検索